



# Thunderbird®

## thunderbird POP設定の手引き

弊社からお送りしております「**【メールアカウント情報】.pdf**」  
をご用意いただき、本マニュアルに沿って設定をお願いいたします。

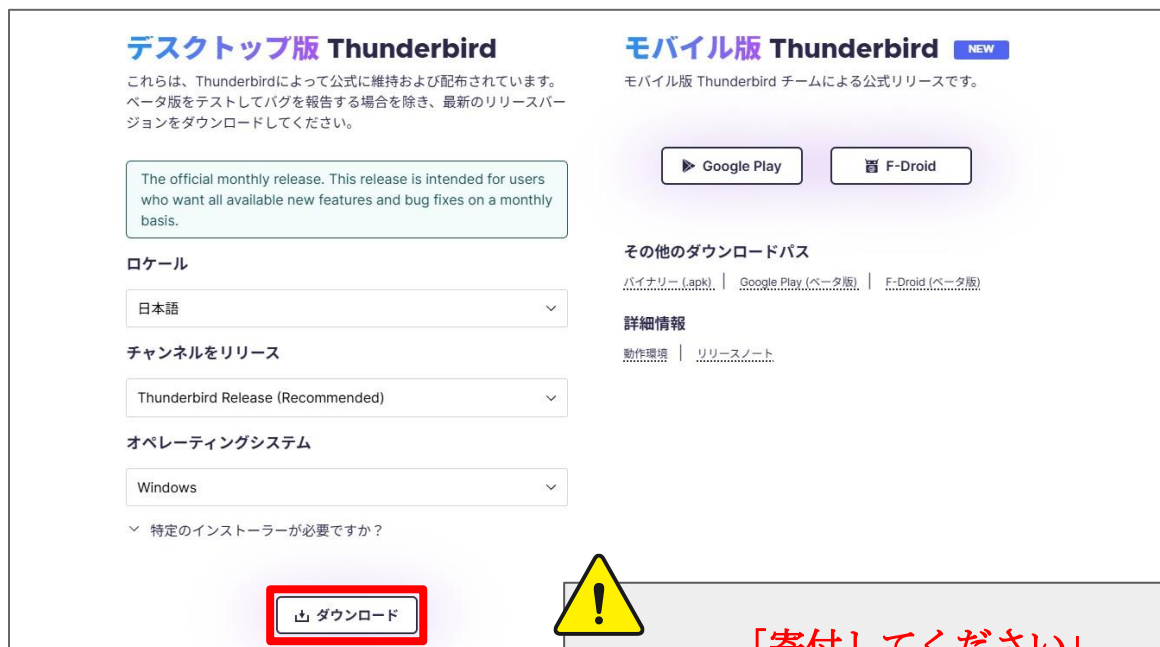
# thunderbirdを初めて使用する場合

①thunderbirdダウンロードページにアクセス

<https://www.thunderbird.net/ja/thunderbird/all/>



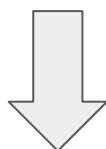
[デスクトップ版] の [ダウンロード] をクリック



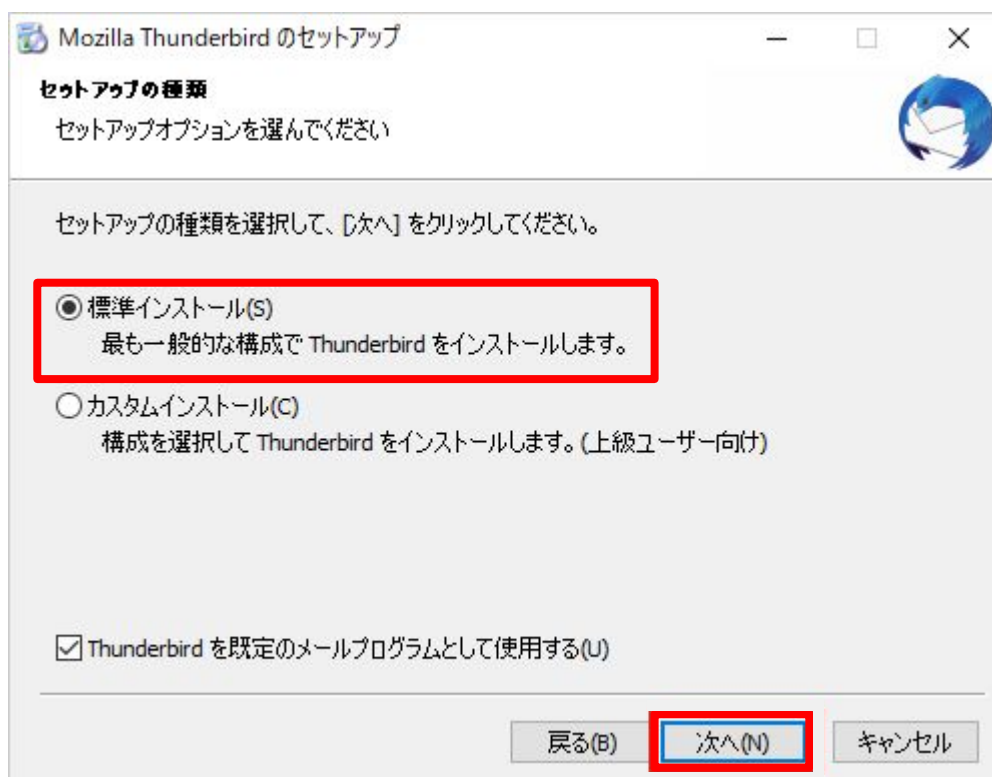
「寄付してください」  
というページが出た場合は、  
右上の×をクリックしてください



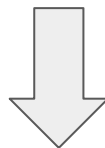
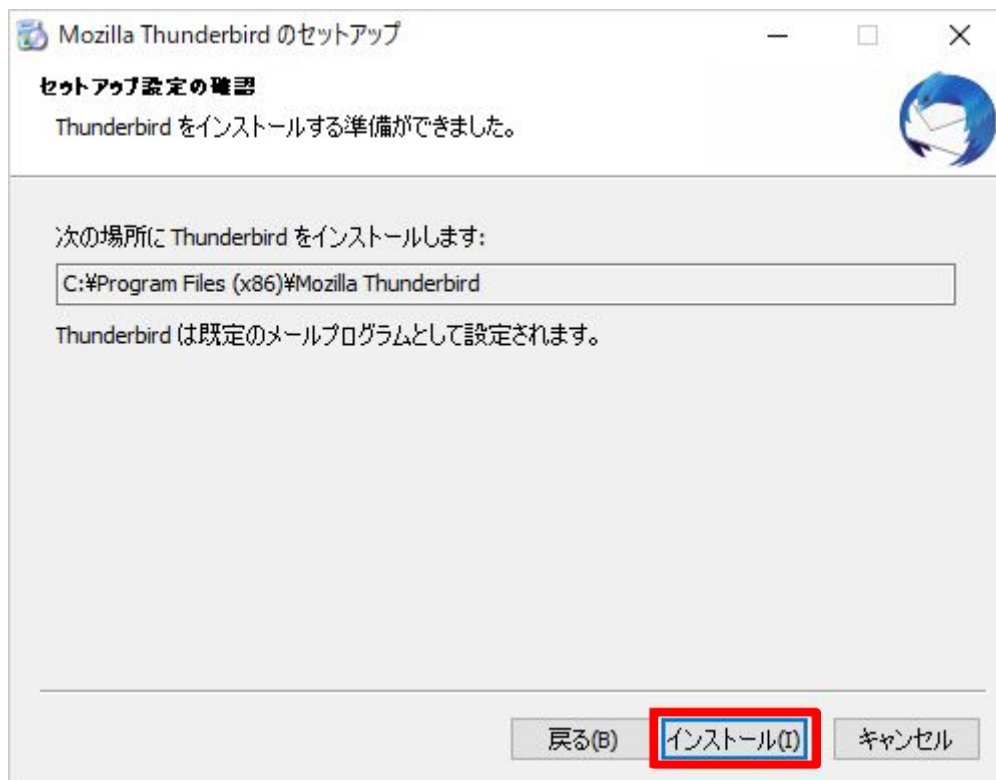
- ②指示に従って進むと、下記画面が表示されますので  
[次へ]をクリック



- ③「標準インストール」 → [次へ] をクリック



④ **[インストール]** をクリック



⑤ **[完了]** をクリック



# メール設定手順

こちらの画面が表示されている場合は、



**アカウント情報を入力** に進んでください

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。  
Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

あなたのお名前

メールアドレス

パスワード

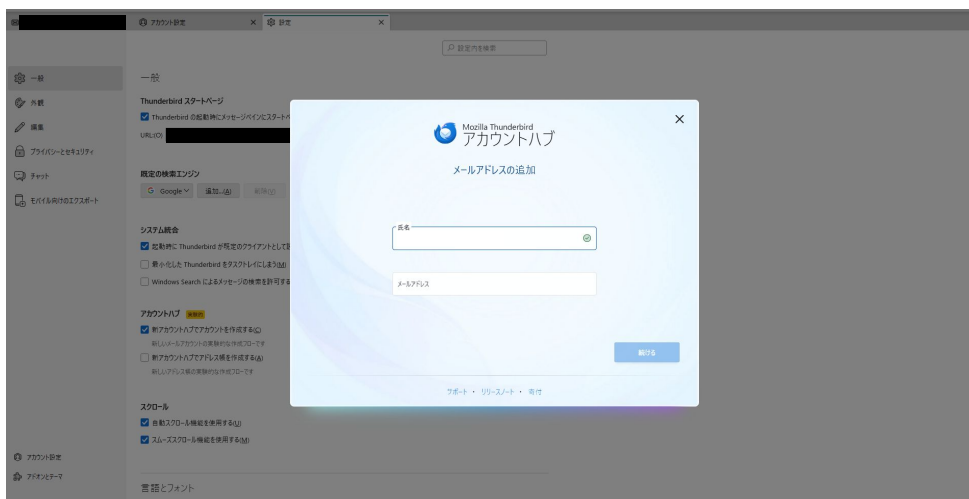
☒ パスワードを記憶する

手動設定 キャンセル 続ける

あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。



上記以外の画面が表示される場合や、  
↓の画面が表示される場合は・・・





①～⑥を対応してください

① ≡ をクリック

送受信箱

アカウント設定 - [redacted]

アカウント名(N) [redacted]

既定の差出人情報  
このアカウントで使用する既定の差出人情報

名前(Y) [redacted]

メールアドレス(E) [redacted]

返信先 (Reply-to)(S) [受信者からの返信を受け取るアドレス]

組織 (Organization)(O) [redacted]

署名編集(X) ☐ HTML形式で記述する (例: <b>太字</b>、改行は <br>)

☐ ファイルから署名を挿入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)(I): [redacted]

☐ メッセージに vCard を添付する(Q)

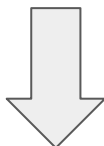
☐ 送信ヘッダーが一致する場合はこの差出人から返信する(D): list@example.com

送信 (SMTP) サーバー(U) [redacted]

② [設定]をクリック

① ≡ をクリック

新しいアカウント(N)  
+ 作成(C)  
ファイルから開く(O)  
表示(V)  
UI 密度  
フォントサイズ  
設定  
アドオンとテーマ  
ツール(T)  
ヘルプ(H)  
終了(X) Ctrl+Shift+Q



Thunderbird の設定  
アドオンとテーマ

一般

Thunderbird スタートページ  
☒ Thunderbird の起動時にメッセージペインにスタートページを表示する(W)  
URL(O) [redacted] 既定値に戻す(R)

既定の検索エンジン  
Google 追加...(A) 削除(D)

システム統合  
☒ 起動時に Thunderbird が既定のクライアントとして設定されているか確認する(A)  
☐ 最小化した Thunderbird をタスクトレイにしまう(L)  
☐ Windows Search によるメッセージの検索を許可する(S)

アカウントハブ 実験的  
☒ 新アカウントハブでアカウントを作成する(C)  
新しいメールアカウントの実験的な作成フローです  
☐ 新アカウントハブでアドレス帳を作成する(A)  
新しいアドレス帳の実験的な作成フローです

スクロール  
☒ 自動スクロール機能を使用する(L)  
☒ スムーススクロール機能を使用する(L)

言語とフロント

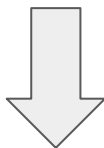
③ チェックを外す

アカウントハブ 実験的  
☒ 新アカウントハブでアカウントを作成する(C)  
新しいメールアカウントの実験的な作成フローです  
☐ 新アカウントハブでアドレス帳を作成する(A)  
新しいアドレス帳の実験的な作成フローです

④



をクリック





## アカウント情報を入力

- ①・あなたのお名前  
・メールアドレス  
・パスワード を入力

※弊社からお送りしております

【メールアカウント情報】.pdfの通りに記入してください



- ②左下の【手動設定】をクリック

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。  
Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

あなたのお名前

メールアドレス

パスワード

☒ パスワードを記憶する

**手動設定** キャンセル 続ける

あなたの認証情報はローカルに保存されます

ご希望の名前を入力  
(送信先に表示される名前です)

全て入力できたら  
【手動設定】をクリック

メー

No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@～～	info@～～	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください		
3			



### ③下記内容を入力

手動設定

**受信サーバー**

プロトコル: POP3

ホスト名: mail.example.com

ポート番号: 995

接続の保護: SSL/TLS

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: john.doe@example.com

**送信サーバー**

ホスト名: mail.example.com

ポート番号: 465

接続の保護: SSL/TLS

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名:

再テスト

空欄のフィールド

あなたの認証情報

POPサーバー: e11mail.ssl-link.jp

SMTPサーバー: e11mail.ssl-link.jp

受信ポート番号: 995

送信ポート番号: 465

暗号化の種類: SSL/TLS「このサーバーは暗号化された接続（SSL）が必要」にチェック

認証方法: 通常のパスワード認証

「POP3」に変更

「995」と入力

「SSL/TLS」に変更

「通常のパスワード認証」に変更

※こちらは参考例です  
お手元のPDFをご覧ください

#### ④下記内容を入力

→全て入力後に右下の「**詳細設定**」をクリック

手動設定

**受信サーバー**

プロトコル: POP3

ホスト名: mail.example.com

ポート番号: 995

接続の保護: SSL/TLS

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: john.doe@example.com

※③で入力した内容が入っています

**送信サーバー**

ホスト名: mail.example.com

ポート番号: 465

接続の保護: SSL/TLS

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: john.doe@example.com

**詳細設定**

再テスト

キャンセル

完了

空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。

あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。

「465」と入力

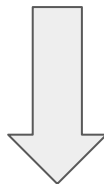
「SSL/TLS」に変更

「通常のパスワード認証」に変更

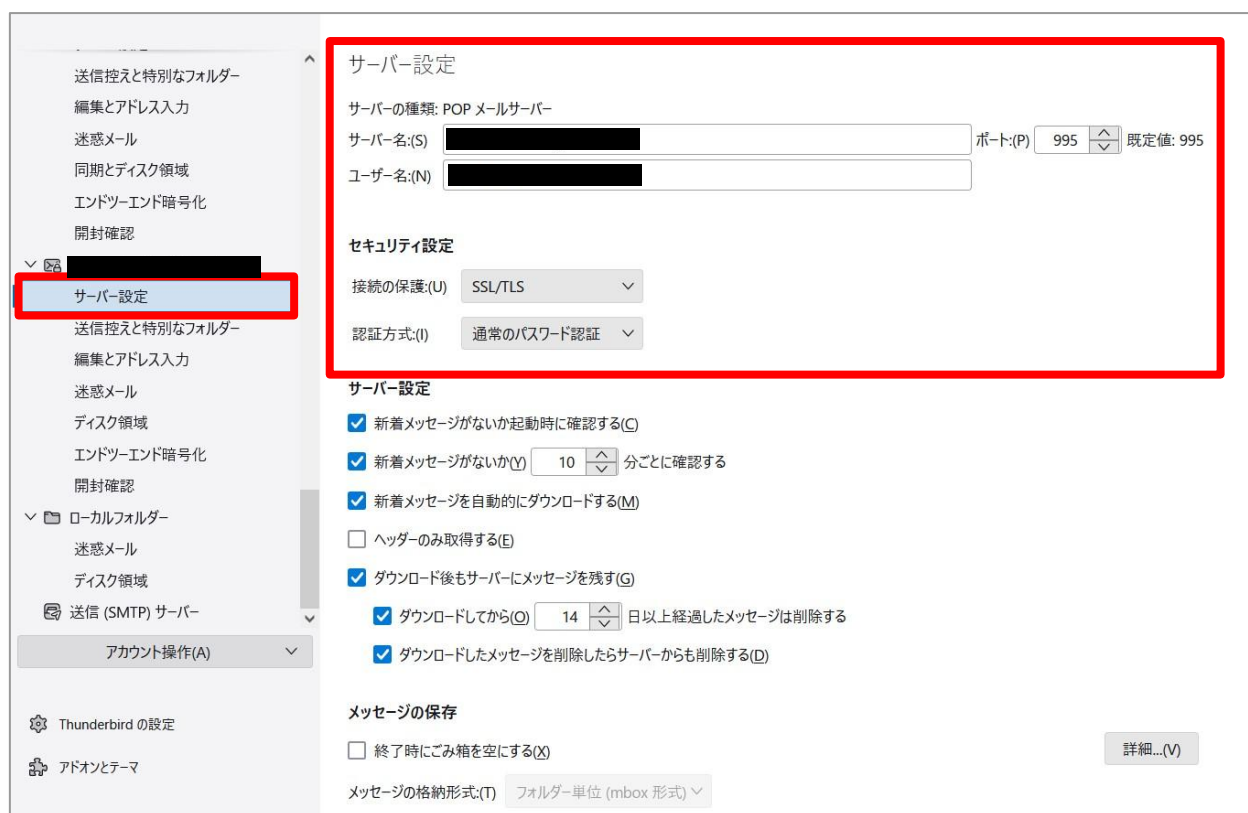
全て入力できたら  
[詳細設定]をクリック

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@～～	info@～～	E3zfGp!F
2	<p>※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください</p>		
3			

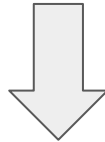
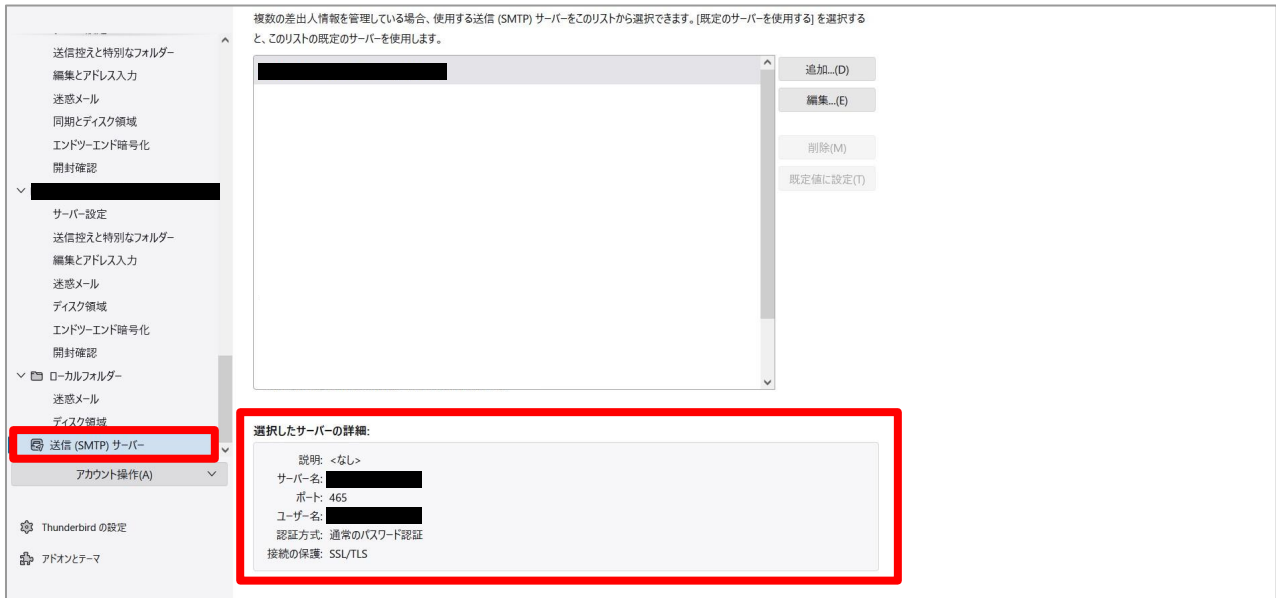
- ⑤下記のポップアップが表示されますので  
[OK]をクリック



- ⑥[サーバー設定]をクリック  
→先程入力した内容が反映されているか確認 してください

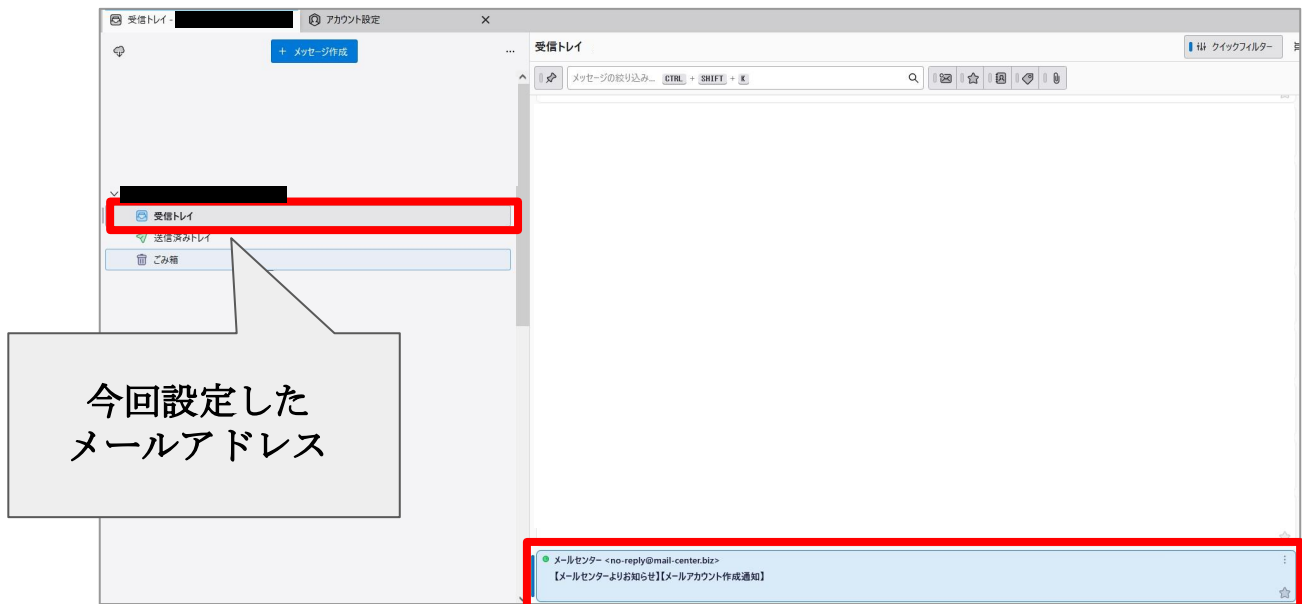


⑤[送信 (SMTP) サーバー] をクリック  
→先程入力した内容が反映されているか確認 してください



⑥設定したアドレスの[受信トレイ]を開く


→【メールセンターよりお知らせ】【メールアカウント作成通知】  
が入っていれば設定完了です

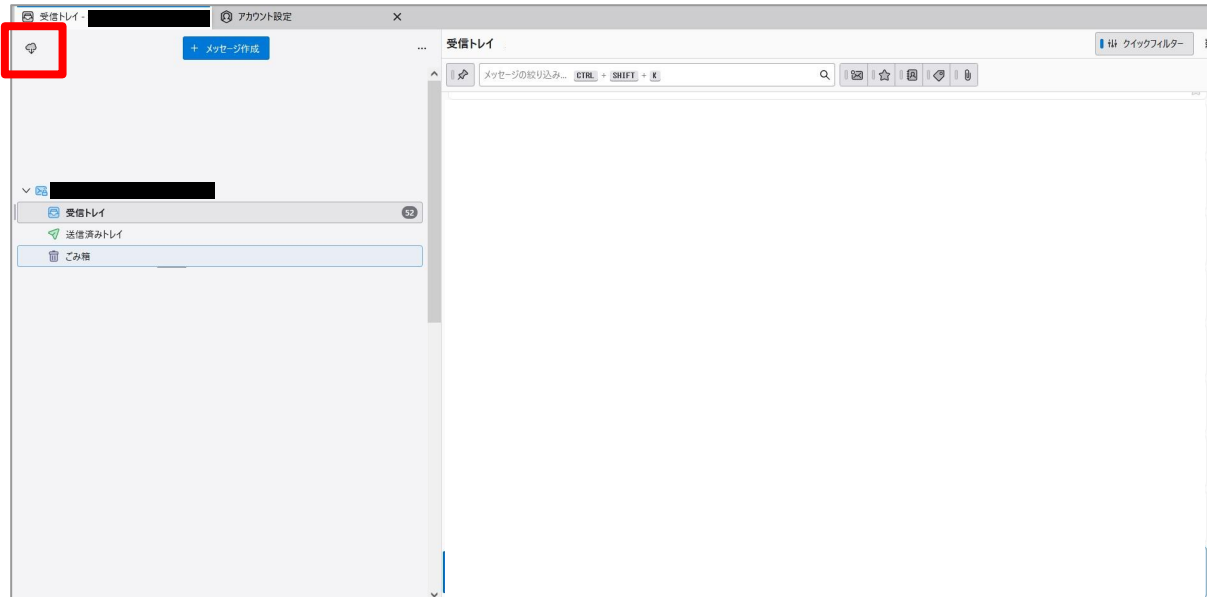


続けて2アカウント目を設定したい場合は  
6ページから設定 してください




## メールが受信トレイに入っていない場合

左上の  アイコンをクリックして手動で受信しましょう



それでも受信できない場合は、入力内容に誤りがあります。

 設定方法は次のページへ

[サーバー設定]をクリック  
→下記入力内容を確認してください

今回設定した  
メールアドレス

同期と  
エンドツ  
開封確

サーバー設定  
送信控えと特別なフォルダー

アカウント操作(A)

Thunderbird の設定

アドオンとテーマ

### サーバー設定

サーバーの種類: POP メールサーバー

サーバー名:(S)

ポート:(P) 995 既定値: 995

ユーザー名:(N)

### セキュリティ設定

接続の保護:(U) SSL/TLS

認証方式:(I) 通常のパスワード認証

### サーバー設定

☒ 新着メッセージがないか起動時に確認する(C)

☒ 新着メッセージがないか(Y) 10 分ごとに確認する

☒ 新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)

☐

☒ POPサーバー e11mail.ssl-link.jp

SMTPサーバ e11mail.ssl-link.jp

受信ポート番号 995

送信ポート番号 465

※こちらは参考例です  
お手元のPDFをご覧ください

※:

暗号化の種類 SSL/TLS このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェック

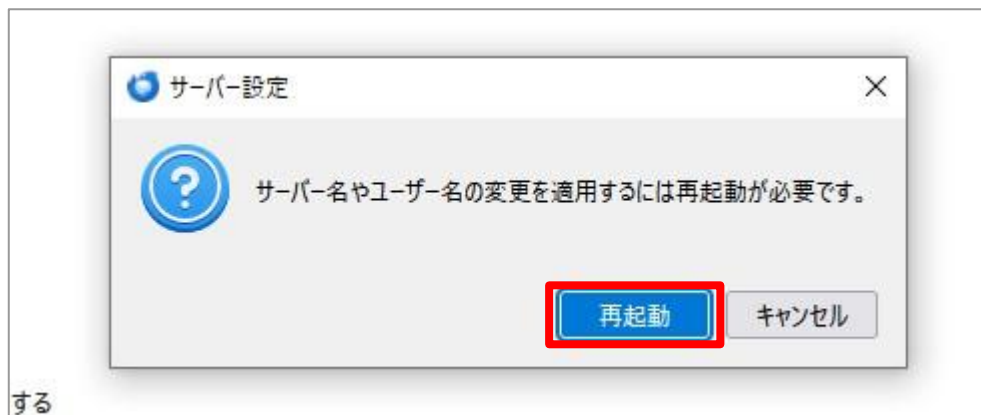
☐ 認証方法 通常のパスワード認証

メッセージの格納形式:(T) フォルダー単位 (mbox 形式)

### メールアカウント一覧

No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください		
3			

入力内容を変更すると下記ポップアップが表示されますので  
[再起動]をクリック



受信設定完了です 14



## メールが送信できない場合



送信設定を確認しましょう

① [送信 (SMTP) サーバー] をクリック

② 設定したメールアドレスをクリック

③ [編集] をクリック

送信 (SMTP) サーバーの設定

複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバーをこのリストから選択できます。[既定のサーバーを使用する] を選択すると、このリストの既定のサーバーを使用します。

追加...(D)  
編集...(E)  
削除(M)  
既定値に設定

選択したサーバーの詳細:

説明: <なし>  
サーバー名: [REDACTED]  
ポート: 465  
ユーザー名: [REDACTED]  
認証方式: 通常のパスワード認証  
接続の保護: SSL/TLS

Thunderbird の設定  
アドオンとテーマ

下記に誤りがないか確認しましょう

送信 (SMTP) サーバー

設定

説明:(D)

サーバー名:(S)

ポート番号:(P) 465 既定値:465

セキュリティと認証

接続の保護:(N) SSL/TLS

認証方式:(I) 通常のパスワード認証

ユーザー名:(M)

OK キャンセル

全て確認できたら  
[OK]をクリック

POPサーバー e11mail.ssl-link.jp

SMTPサーバ e11mail.ssl-link.jp

受信ポート番号 95

送信ポート番号 465

暗号化の種類 SSL/TLS このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェック

認証方法 通常のパスワード認証

※こちらは参考例です  
お手元のPDFをご覧ください

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください		
3			



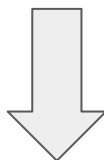
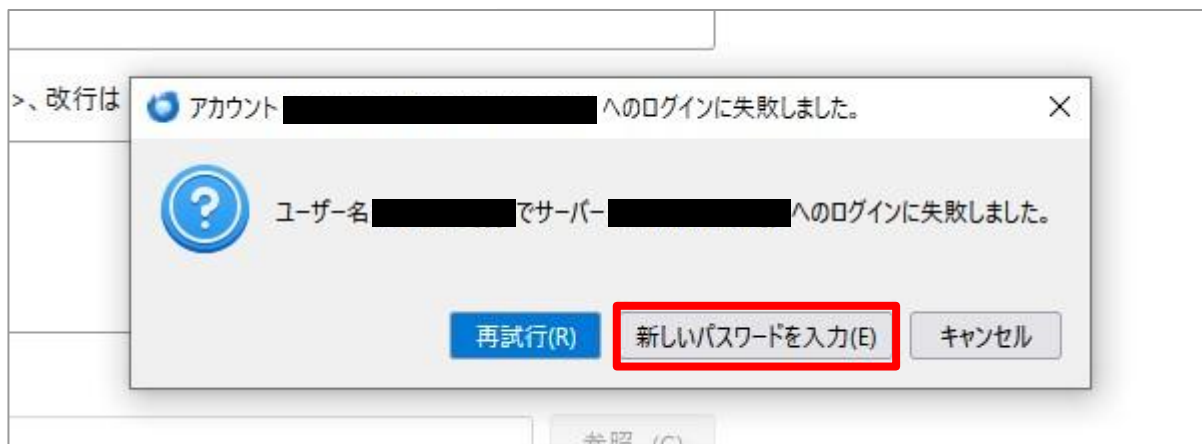
送信設定完了です



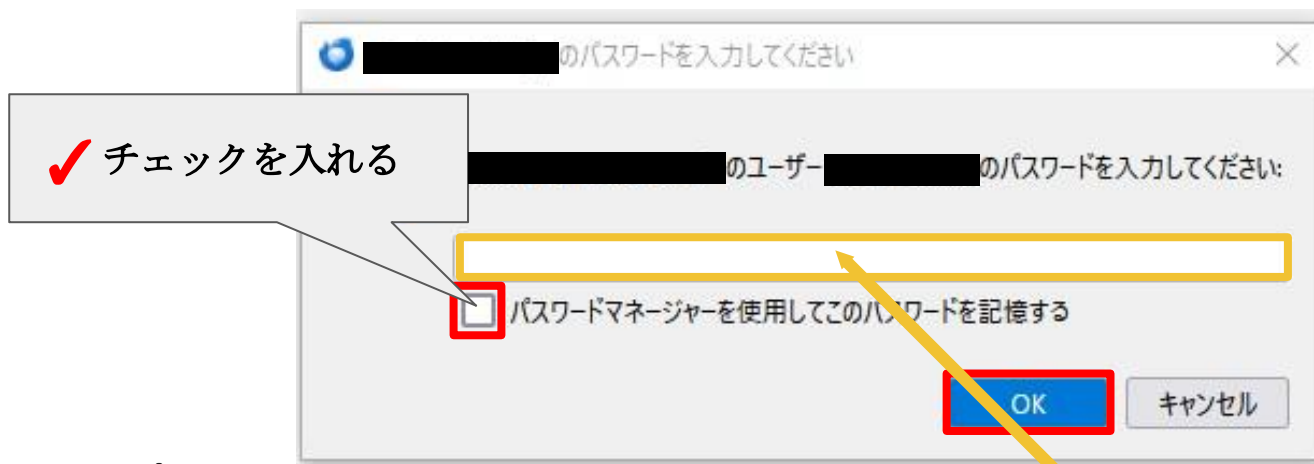


「ユーザー名〇〇〇でサーバー×××への  
ログインに失敗しました。」と表示された場合

①[新しいパスワードを入力]をクリック



②パスワードを入力し、✓を入れる  
→OKをクリック

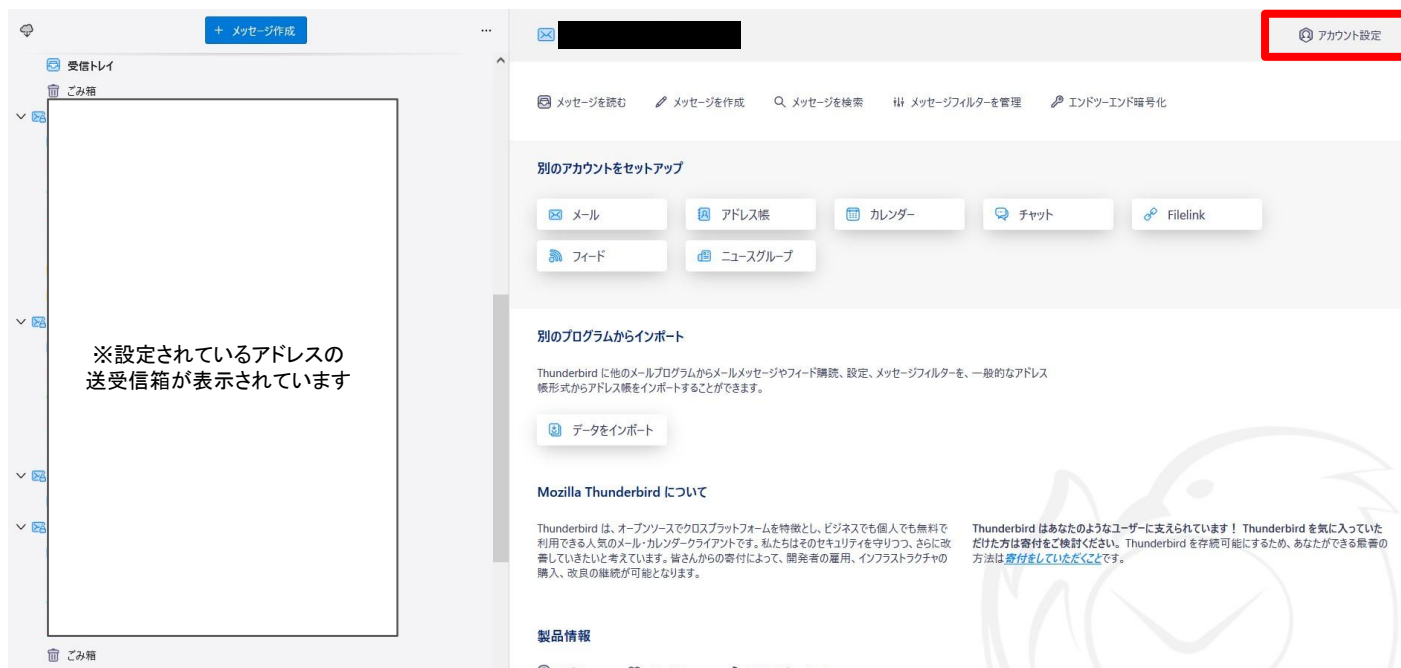


PDFを見ながら  
入力してください

メールアカウント一覧		
No	アカウント名	パスワード
1	info@~~	E3zfGp!F
2		
3		

※こちらは例です  
お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください

### ③[アカウント設定]をクリック



### ④[サーバー設定]をクリック →PDFの内容が入っているか確認 してください

**今回設定したメールアドレス**

同期と  
エンドツ  
暗号化  
開封確認

▼ [サーバー設定]  
送信控えと特別なフォルダー

アカウント操作(A) ▼

Thunderbird の設定  
アドオンとテーマ

#### サーバー設定

サーバーの種類: POP メールサーバー

サーバー名:(S) [red box] ポート:(P) [green box] 既定値: 995

ユーザー名:(N) [blue box]

#### セキュリティ設定

接続の保護方法: [yellow box] SSL/TLS

認証方式:(I) 通常のパスワード認証

#### サーバー設定

☒ 新着メッセージがないか起動時に確認する(C)

☒ 新着メッセージがないか [10] 分ごとに確認する

☒ 新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)

	POPサーバー	SMTPサーバー
受信ポート番号	[red box] e11nail.ssl-link.jp	e11nail.ssl-link.jp
送信ポート番号	[green box] 995	465

メッセージの暗号化の種類: [yellow box] SSL/TLS このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェック

認証方法: 通常のパスワード認証

メッセージの格納形式:(T) フォルダー単位 (mbx 形式) ▼

※こちらは参考例です  
お手元のPDFをご覧ください

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	[blue box] info@~~	E3zfGp!F
2	<p>※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください</p>		
3			

⑤[今回設定したメールアドレス]をクリック  
下記入力内容を確認してください

→全て問題なければ[SMTPサーバーを編集]をクリック

**今回設定した  
メールアドレス**

ディスク領域  
エンドツーエン  
開封確認

▼ 設定

サーバー設定

送信控えと特別なフォルダー  
編集とアドレス入力

迷惑メール  
ディスク領域  
エンドツーエンド暗号化  
開封確認

▼ 設定

サーバー設定

アカウント操作(A) ▼

Thunderbird の設定

アドオンとテーマ

アカウント設定 - [redacted]

アカウント名:(N) [redacted] 色: [blue icon]

既定の差出人情報

このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰であるかを表すために使用されます。

名前:(Y) [redacted]

メールアドレス:(E) [redacted]

返信先 (Reply-to):(S) [redacted] 受信者からの返信を受け取るアドレス

組織 (Organization):(O) [redacted]

署名編集:(X) ☐ HTML 形式で記述する (例: <b>太字</b>、改行は <br>)(L)

☐ ファイルから署名を挿入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)(I):

☐ メッセージに vCard を添付する (V)

☐ 送信ヘッダーが一致する場合はこの差出人から返信する (D): list@example.com, \*@example.com

送信 (SMTP) サーバー:(U) [redacted] SMTP サーバーを編集...(P)

差出人情報を管理...(M)

全て確認できたら  
クリック

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	<p>※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください</p>		
3			

⑥ 下記、誤りがないか確認してください

送信 (SMTP) サーバー

設定

説明:(D)

サーバー名:(S)

ポート番号:(P) 465 既定値:465

セキュリティと認証

接続の保護:(N) SSL/TLS

認証方式:(I) 通常のパスワード認証

ユーザー名:(M)

OK キャンセル

全て確認できたら  
[OK]をクリック

※こちらは参考例です  
お手元のPDFをご覧ください

POPサーバー	e11mail.ssl-link.jp
SMTPサーバ	e11mail.ssl-link.jp
受信ポート番号	95
送信ポート番号	465
暗号化の種類	SSL/TLS このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェック
認証方法	通常のパスワード認証

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@～～	info@～～	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください		
3			



問題なく送信受信できれば  
設定完了です



「×××サーバーのユーザー名○○○の  
パスワードを入力してください。」と表示された場合

パスワードを入力し、✓を入れる  
→OKをクリック

✓ チェックを入れる

のパスワードを入力してください

のユーザー のパスワードを入力してください:

☐ パスワードマネージャーを使用してこのパスワードを記憶する

OK キャンセル

No	メールアカウント一覧	
	アカウント名	パスワード
1	info@~~	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください	
3		



正しいパスワードを入力しても表示される場合は  
パスワード以外が誤っています。

のパスワードを入力してください

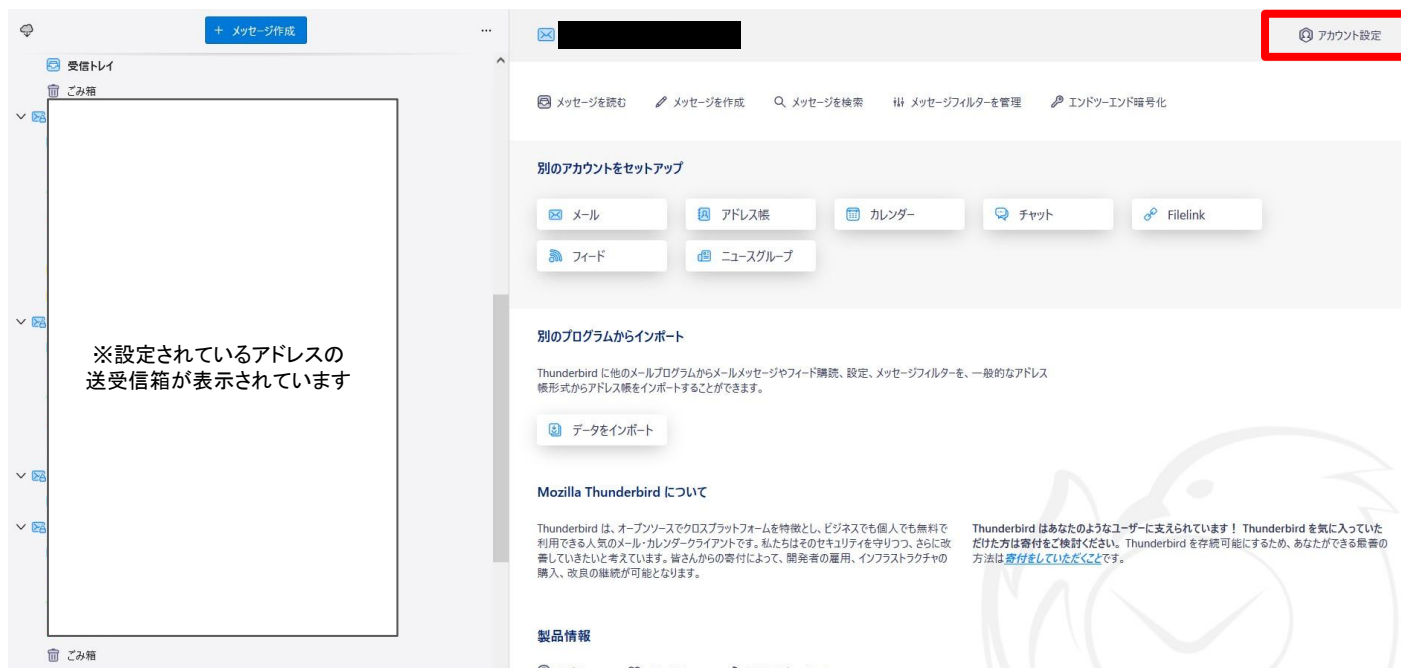
のユーザー の

☐ パスワードマネージャーを使用してこのパスワードを記憶する

OK キャンセル

キャンセルをクリック

## ①[アカウント設定]をクリック



## ②[サーバー設定]をクリック →PDFの内容が入っているか確認 してください

今回設定したメールアドレス

サーバー設定

サーバー設定

サーバーの種類: POP メールサーバー

サーバー名:(S) [red box]

ポート:(P) [green box] 995 既定値: 995

ユーザー名:(N) [blue box]

セキュリティ設定

接続の保護: SSL/TLS

認証方式:(I) 通常のパスワード認証

サーバー設定

☒ 新着メッセージがないか起動時に確認する(C)

☒ 新着メッセージがないか [10] 分ごとに確認する

☒ 新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)

☐ POPサーバー

☒ SMTPサーバー

受信ポート番号 [red box] e11mail.ssl-link.jp

送信ポート番号 [green box] 995

暗号化の種類 [red box] SSL/TLS

認証方法 通常のパスワード認証

メッセージの格納形式:(T) フォルダー単位 (mbox 形式)

※こちらは参考例です  
お手元のPDFをご覧ください

No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	[blue box] info@~~	E3zfGp!F
2	<p>※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください</p>		
3			



③[今回設定したメールアドレス]をクリック  
下記入力内容を確認してください

→全て問題なければ[SMTPサーバーを編集]をクリック

**今回設定したメールアドレス**

- ディスク領域
- エンドツーエンド暗号化
- 開封確認
- ▼ 設定
- サーバー設定
- 送信控えと特別なフォルダー
- 編集とアドレス入力
- 迷惑メール
- ディスク領域
- エンドツーエンド暗号化
- 開封確認
- ▼ 設定
- サーバー設定
- ▼ アカウント操作(A)
- Thunderbird の設定
- アドオンとテーマ

アカウント設定 - [redacted]

アカウント名:(N) [redacted] 色: [blue icon]

既定の差出人情報

このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰であることを表すために使用されます。

名前:(Y) [redacted]

メールアドレス:(E) [redacted]

返信先 (Reply-to):(S) [redacted] 受信者からの返信を受け取るアドレス

組織 (Organization):(O) [redacted]

署名編集:(X) ☐ HTML 形式で記述する (例: <b>太字</b>, 改行は <br>)(L)

☐ ファイルから署名を挿入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)(I):

☐ メッセージに vCard を添付する (V)

☐ 送信ヘッダーが一致する場合はこの差出人から返信する (D): list@example.com, \*@example.com

送信 (SMTP) サーバー:(U) [redacted] SMTP サーバーを編集...(P)

差出人情報を管理...(M)

全て確認できたら  
クリック

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	[redacted] info@~~	[blue box] info@~~	E3zfGp!F
2	<p>※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください</p>		
3			

④ 下記、誤りがないか確認してください

送信 (SMTP) サーバー

**設定**

説明:(D)

サーバー名:(S)

ポート番号:(P) 465 既定値:465

**セキュリティと認証**

接続の保護:(N) SSL/TLS

認証方式:(I) 通常のパスワード認証

ユーザー名:(M)

全て確認できたら  
[OK]をクリック

POPサーバー	<span style="border: 2px solid red; padding: 2px;">e11mail.ssl-link.jp</span>	<p>※こちらは参考例です お手元のPDFをご覧ください</p>
SMTPサーバ	e11mail.ssl-link.jp	
受信ポート番号	95	
送信ポート番号	<span style="border: 2px solid green; padding: 2px;">465</span>	
暗号化の種類	<span style="border: 2px solid orange; padding: 2px;">SSL/TLS</span>	このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェック
認証方法	通常のパスワード認証	

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	<span style="border: 2px solid blue; padding: 2px;">info@~~</span>	E3zfGp!F
2	<p>※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください</p>		
3			



問題なく送信受信できれば  
設定完了です